

# Book Reviews

お師匠さんの下で研究をしていた三十代の頃、翻訳を頼まれた編集者から何か一冊自分で書かないかといわれた。お師匠さんに相談したところ、「本などというのは退官してから書くものだ」との返事で、「まじめな研究者は研究論文を出すことだけを考えていればよい」ということであつた。その言葉を守ってきたものだが、どうも最近、世の中の方向が変わってきた。

私は英語の発想法には、今一つついていけない性質で、研究内容の兼合いもあるが、常々英語で難儀している。そのうち死ぬかもしれないし、一度、思うさま日本語で書いてみようと考えた。長い文章を書いていたら、どんどん新しい発想が湧いてきた。興味をもってみていければ、どんなことでも楽しく学べるし、何を聞いて

も得るものがある。これが自分なりの学問の方法だし、自分にとつての学問の面白さであると再認識した。できたのがこの本。

以下の感想はブログから拝借した。その1「さすが岩波、と唸らされた」冊。中堀氏の本ははじめて読んだが、めっぽおもしろい。」

その2「性を決定するY染色体の動きを冷静に語る徳島大医教授。遺伝子に意志があるかの風潮に乗らず、日本人また日本社会の構造にまでいたる想像力。」

その3「一般書だけに、結論からの考察が、すごいところまで行つて、妄想寸前で非常に面白い。全体としては、データは科学的で、考察は妄想的という興味深い本。比較的平易に読めるので遺伝の知識がなくても楽しめる。」



## 『Y染色体からみた日本人』

岩波科学ライブラリー110

出版社: 岩波書店

定価: 1,260円(税込み)

発刊日: 2005年9月6日

大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
分子予防医学分野

中堀 豊 なかほり ゆたか

我々の祖先は、木の実、果実、野草、獣や魚介類を食物としていた。苦勞して狩猟した獣や魚介類は数日で腐敗するため、食べ物の安定確保には非常に苦勞したと思われる。数万年かけた創意と工夫により、香辛料(防腐力を持つ)の利用や乾燥、塩蔵などの食物保存方法が考案された。一方、人類初の抗菌加工製品は「ミイラ」と言われており、古代エジプトの王や王族の死体を腐敗から守るためにアスファルト、タール、乳香、クローブ(丁香)および肉桂(シナモン)などの天然の防腐剤が使用された。

近年、工業製品(金属材料、無機材料、ガラス、プラスチック、石油製品、電子材料、接着剤、塗料、繊維、ゴム、香料、油脂、医薬品、木材、皮革、食品、紙)の微生物劣化による経済的損失が問題となり、環境に優しい抗菌剤の開発と防腐・防黴技術が飛躍的に発展した。

本書は、微生物制御技術者のために防腐・防黴剤の歴史、技術開発の現状、専門基礎技術(薬剤開発、製剤化技術、応用展開、評価試験方法および環境リスクアセスメント)を分かりやすく解説した。

本書が、専門技術者のみならず学生諸君や一般消費者が、微生物災害に関する知識と意識を高める一助になってくれることを期待するものである。

## 『防菌・防黴剤の開発と展望』

出版社: 株式会社シーエムシー出版

定価: 73,500円(70,000円+税5%)

発行日: 2005年3月18日

大学院ソシオテクノサイエンス研究部  
ライフシステム部門

高麗 寛紀 こうらい ひろき 他



## 阿波銀VISAデビューカード

ご卒業まで年会費無料。

※キャンパスライフを応援する、学生専用のカードです。  
(お申込には親権者の同意が必要です)



※ETCカードのお申込も当社まで 年会費は永年無料

詳細は当社まで 阿波銀カード株式会社 TEL 088-653-8100

URL: <http://www.awagin-card.co.jp>



常識破りの  
技がある。

阿波製紙株式会社

本社工場: 徳島市南矢三町3丁目10-18

Tel: 088-631-8108(代) Fax: 088-632-2076

URL: <http://www.awapaper.co.jp>